



第65号 (平成31年2月)

神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

◆悲願の初優勝！◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの米山です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。

さて、月日が経つのは早いもので、年が明けてから1ヶ月あつという間に過ぎようとしています。今年のお正月は私にとって、とても喜ばしい出来事がありました。



それは、母校、東海大学の「箱根駅伝」総合初優勝です。創部の1960年から59年、箱根駅伝の出場46回目にしての初V！です。ちなみに、私自身、陸上部ではありませんが、卒業が昭和60年なので、在籍時も含めると、37、38年応援してきました。「箱根で勝つ」の信念でチームが一丸となり、総合5連覇を目指した青山学院大学や往路優勝の東洋大学をおさえての総合優勝でしたので、とにかく感動しました。優勝した瞬間、涙がこぼれました。

往路にあたる1月2日は予定があり、駅伝の途中経過と結果をネットで速報的に見ていました。1月3日の復路は、スタートの朝8時からテレビにかじりついて応援。

往路2位でゴールした東海大、復路をトップの東洋大から1分14秒差でのスタート。6区の中島選手が区間2位の走りで勢いをつけ、7区の阪口選手がトップまで4秒差に迫る好走、さらに、地元の8区で小松選手が区間記録を更新する快走で首位に浮上。続く9区の主将・湊谷選手が2位の東洋大を突き放し勝負を決め、アンカーの3年・郡司選手がリードを守り、笑顔でフィニッシュ。両角速監督・就任8年目で悲願達成となりました。



優勝が決まった直後から陸上部OBではない私の携帯が、ブーブーブー鳴り出したので確認をしたところ、私が東海大出身と知っている、知り合いやお取引先の方、それから会社の仲間も含めて、「優勝おめでとう！」のLINEやメールが立て（2枚目へ→）

(続き→) 続けに入り、それだけで盛り上がってしまいました(笑)。

翌日の1月4日は、毎年業務開始日で、夕方に神奈中グループの役員が集まる役員互礼会があったのですが、そこで「東海大OBは前に集合！」と号令がかかり、東海大OBの長老の掛け声で、大学の応援歌で盛り上がり、グループのあの人もこの人も東海大出身者だったんだ！と、新たな発見もありました(笑)。

1月16日には「東海大学経営者クラブ」の賀詞交換会が霞が関ビルディングの東海大学校友会館で行われました。年末の段階でエントリーしていましたが、私も参加してきましたのですが、その場に両角速監督も来られまして、御礼の挨拶を直接聞くことができ、また、「今年は大学駅伝3冠を目指します！」という力強いスピーチまで聞くことができ、ここでまた盛り上がりました。

1月26日には、平塚の七夕の開催される旧国1で、監督と選手によるパレードと優勝報告会があり、もちろん行って参りました。雪がちらつくほどの寒さの中、午後1時からのパレードにはなんと1万人が、優勝報告会にも5千人が集まっていたようです。

報告会は、実行委員会を立ち上げた平塚商工会議所の常盤会頭の挨拶に始まり、東海大学学長の御礼の挨拶、地元選出の現外務大臣の河野太郎さんからの祝辞、平塚市長からの祝辞、その後、両角監督からの挨拶がありました。その他、チアリーディング部によるパフォーマンスやマーチングバンドによる演奏、そして選手一人一人にインタビューがされ、大学応援団によるエール。最後に柔道の山下泰裕副学長の力強い挨拶で締められました。

イベントの立ち上げからわずか2週間程度で実行され、本当に寒い中、実行に関わった方々、イベントに動員された警察の方々には感謝しなきゃなあと思いました。

最後に、監督、選手、走ることのできなかつた選手、チームを支えたコーチやマネージャーの皆さんに、「感動を有難う！！」と伝えたいと思います。米山

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

【発行元】

 株式会社
神奈中情報システム

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート！

株式会社神奈中情報システム

〒254-0034 神奈川県平塚市宝町3番1号

平塚 MNビル11階

TEL: 0463-22-8804 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム



大森



米山